

## 「地域の自立と発展をめざして」

慶應義塾大学 教授 片山善博氏 講演要旨



考える力と、考える力を持った人材をいかに多く養うか。

### 自治体の役割

自治体というのは、誰のためにやって、誰がコントロールするのか。要するに主役はだれかという、当然住民のはずである。

住民生活の便宜や市民生活の便宜を図り、安心して暮らせるように安定して仕事ができるように、そういうために自治体がある。国の下請けではない。

### 役所の正常化

自治体は住民の便宜のための組織。その住民に秘密があるというのは、矛盾している。情報公開、透明化をすれば、悪いことはおこらない。税金は絶対無駄遣いをしてはいけない。人のお金を使うときほど吝嗇りんしやくに。無駄遣いをしないためには情報公開、透明化が必須。

### 官依存体質の改善

官依存体質が非常に強いということは、きわめて脆弱な産業構造。国の政策変更に伴って、地域経済が右往左往する特質がある。

公共事業は、地域経済や雇用にさほどプラスにならない。都市部の公共事業に至っては、用地買収に多くを費やすが、地方の公共事業では、高齢の地主にお金が入り、相続人である若い人は都市部にいるので、相続が発生すると知らない間に預金が都市部には流出してしまう。生産資材の会社が県内に無ければ、地元には土木建築の従業員の所得になるだけである。公共事業の費用は国庫補助金、県が半分負担であるが、自前のお金すら県外や海外に流出してしまう。

農業も本来は、企業経営であり、自立しなければならない。政府の補助金のほうだけを見て市場を見ない経営をしてはだめである。役所の統制や農協の系統に甘んじることなく、新たな分野の開拓の努力が必要。

景気対策の公共事業は、私の自説は、全額国費でやるべきだと思っている。国全体に統治効果としての便益が及ぶのであるから、何も地方を借りだして、地方のなけなしの金を使わせて、お前らのためだといわれるのは、おためごかしじゃないですかというのが、私の考え方である。



## 下請け構造の脱却

川上、川下という考える部門は収益が高くなるし、人が集まる。川中という部門の下請けでは、働けど働けど収益は低い。単なる下請けでは考える力を弱める。下請けで終わるのではなく、次の芽を出すためには、考える力、自立する基礎を持たなければならない。自立して自社製品として世の中に出せる基盤作りが必要。企業誘致も即効性の成果があるように見えるが、川中の部門であり、不安定で、たいした効果はない。

## 知的財産を生みだし、活用することが必要

知的財産権を生み出すだけでなく、重要性を認識し、知的財産権の保全、活用する産業構造が必要で、要するに、自立をするためには何が必要かという、自前の技術とか、もっと言えばその元になるのは、自分たちで考える力である。



## 自治体が考える集団になる

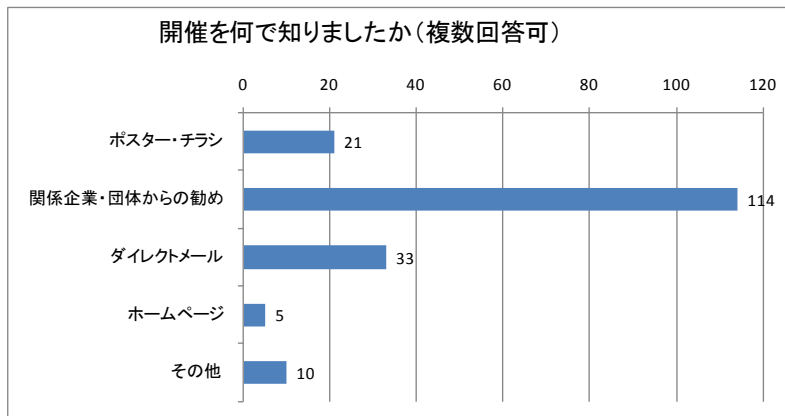
地域の政策課題は、地域の人が一番わかるわけであるから、その政策課題を解決するためにはどういうツールを使ってどういう政策手段を用いようかということ、自分たちで考えなければならない。自治体が政策も資金も中央に依存してきた結果、考える力をなくしてしまって、官依存の体質が非常に強い組織になってしまっている。自治体改革というのは、無駄遣いをしないと透明化の同時に職員が本当に考える集団になって、自分たちの地域のことを自分たちで考えて、むしろ国に対して提言していくということである。



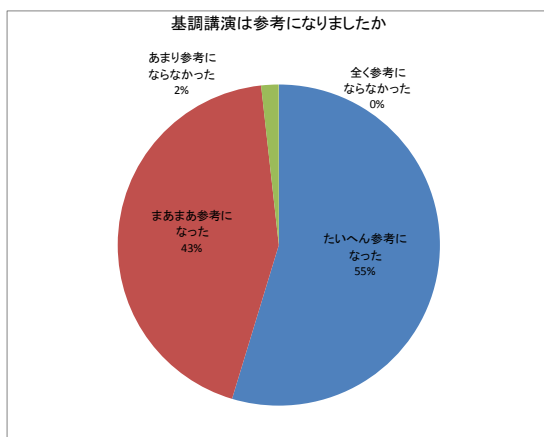
# 北陸の明日を考えるシンポジウム 参加者アンケート

2月18日出席者総数:319名 アンケート回収数 170枚 回収率 53.5%

問1. 「北陸の明日を考えるシンポジウム」の開催を何で知りましたか。(複数回答可)



問2. 基調講演「地域の自立と発展をめざして」は参考になりましたか。



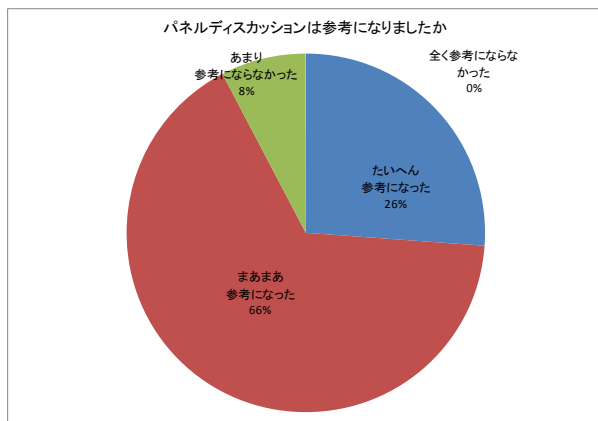
	回答数	170
たいへん参考になった	93	
まあまあ参考になった	74	
あまり参考にならなかった	3	
全く参考にならなかった	0	

問3. 上記2. で「あまり参考にならなかった」「全く参考にならなかった」と答えられた方にお聞きします。その理由は何ですか。

- 地域の自立を目指すにあたって非常に抽象的な話が多くもっと具体的な取り組み内容や提言を聞いたかった。余談の話が多く聞いておもしろかったが・・・
- 北陸に根ざした内容でなかった。鳥取県の話は聞けましたが応用・参考にできますかね？
- 北陸より先進的に自立している地域または人物でなければ鳥取は参考にならず。  
【「参考になった」という意見より】
- 「官依存、中央（東京）依存から地方が自分で考えて中央を提言していく」という、片山先生の話は弊社グループでもおなじくいえることなので、大変参考になった。

# 北陸の明日を考えるシンポジウム 参加者アンケート

問4. パネルディスカッション「今、北陸に求められていること」は参考になりましたか。



	回答数	130
たいへん参考になった	34	
まあまあ参考になった	86	
あまり参考にならなかった	10	
全く参考にならなかった	0	

問5. 上記4. で「あまり参考にならなかった」「全く参考にならなかった」と答えられた方にお聞きします。その理由は何ですか。

- 従来の方向と何ら変わるものではなく、デフレ社会における産業育成としてどのような方向をとるのか、もっと突っ込んだ話をしてほしかった。
- 経験豊富な企業経営者の具体的事例から今後の参考としたい。
- 行政の指導力の欠如が問題点でありその論議を！！
- 論点がよくわかりにくかった。
- 行政担当者を呼んだ理由がわからない。もっと具体のテーマで掘り下げた提言発表会にするとか、1個ピックアップしてもらった課題に対して民間の視点から意見をもらうとか。
- 本音トークではなかった？泥臭い話を聞きたかった。
- テーマが大雑把。抽象的で議論の深みがなかった。
- 新しい話はなかった。今まで言い尽くされてきたことのやき直し。
- コーディネーターの力不足。まとまりのない話。ディスカッションから新しい何かを見つけようとする姿勢がなく無理にまとめようとしていた。
- パネリスト6人は多すぎる。
- 地域の定義が「各県」となっているので「北陸に求められている・・・」にマッチしているか？

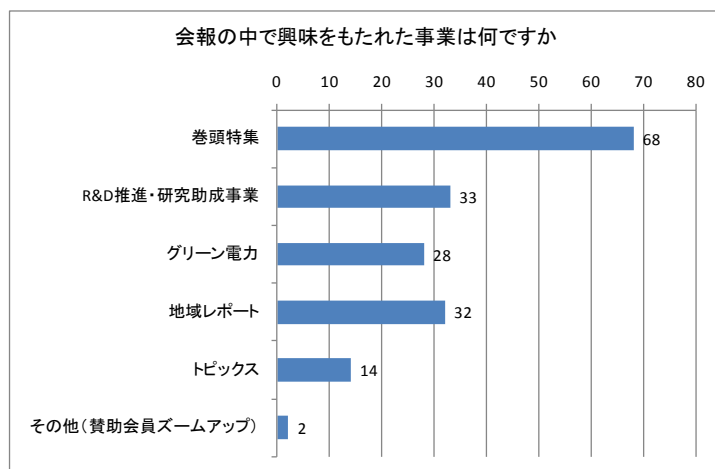
問6. 今後、講演会等において是非講演を聞いてみたいと思われる講演者、会社名、講演内容(事例)等がございましたら、ご記入ください。

- 堺屋太一 (作家、経済評論家)
- 寺島実郎 (三井物産(株)会長)
- 稲盛和夫 (京セラ(株)創業者)
- 藤原正彦 (数学者、エッセイスト、お茶の水女子大学名誉教授)
- 丹羽宇一郎 (伊藤忠商事(株)会長) ほか

## 北陸の明日を考えるシンポジウム 参加者アンケート

問7. お配りしました(財)北陸産業活性化センターの会報の中で、興味をもたれた事業は何ですか。

(複数回答可)



問8. 今後(財)北陸産業活性化センターに期待する事業があれば自由にご記入ください。

- 北陸から世界に向けた情報発信・ワールドワイドな産業・文化の取り組み
- 化学系企業跡地はこれまで殆んど対策が講じられていない。将来の負担を少なくする意味で後ろ向き思考ではあるが、その様な環境対策事業にも支援する事業も検討する必要がある。
- 北陸にある大学、研究施設の研究シーズの分析・分類
- 北陸に住んでハッピーになること、プランナー・デザイナーなどクリエイティブな仕事をしている。
- 人間が北陸で裕福に暮らせること、クリエイティブなものに十分なギャラを払っていくことを推進してほしい。
- 行政にリーダーシップを発揮させる為にはどうしたらよいか！最も人材が不足しているのは行政である！！
- 北陸の産官学による研究会、勉強会の立ち上げの面でグループを10個作る事業とか、異業種で自由に意見交換する中で新たな化学反応が起こり新たな産業も生まれてくるのでは？
- 本日のような講演会(多少金がかかっても地域(地方)の人がアイデンティティを感じ地域に住むことに自信を持てるテーマについて。
- 富山・石川・福井の3県で共通の認知事業を考え進める。
- 今後ともいろいろ刺激になる催しをお願いします。
- 海外展開の為の人材育成(海外研修(留学)、技術(縮携)、人的コミュニケーション(人脈作り)
- 不況下の昨今、地域の産業に役立つ情報の提供に努めていただきたい。また、北陸3県の産業界、行政、民間相互の情報交換の場となるイベント等を企画していただきたい。
- 多種多様な大きな活動や、小規模な活動まであらゆる活動されていると思いますが、会報誌を年3回では少ないと思います。もっとPRすべきでは？
- アジア圏での事業交流について。
- 北陸以外の他地区の取り組みも紹介していただけると面白いと思う。

## 北陸の明日を考えるシンポジウム 参加者アンケート

---

- 今日のような普段テレビでしか見られないような方を呼んでの講演会はまた参加させて頂きたい。
- 北陸全体のエコ活動を推進するような事業。企業だけでなく市民の方も参加できるようなものがあるといい。
- 各企業の現状を聞きそれぞれ業種の問題があることを直に聞いて参考になった。
- IDC を活用促進するような仕掛けがあるといい。
- 北陸はひとつであることのイベント・フォーラムの開催。
- 北陸でなければならない特定のみえる化。
- 北陸のことはよく知っているはずの北陸人は、実は何も知らない。→もっと知ろう。